

「医療用医薬品業、医療機器業及び衛生検査所業 における景品類の提供に関する事項の制限」

(全部変更 平成 9 年 公正取引委員会告示第 5 4 号)

(最終変更 平成 2 8 年 内 閣 府 告示第 1 2 4 号)

医療用医薬品の製造又は販売を業とする者、医療機器の製造又は販売を業とする者及び衛生検査を行うことを業とする者は、医療機関等に対し、医療用医薬品、医療機器又は衛生検査の取引を不当に誘引する手段として、医療用医薬品若しくは医療機器の使用又は衛生検査の利用のために必要な物品又はサービスその他正常な商慣習に照らして適当と認められる範囲を超えて景品類を提供してはならない。

備 考

- 1 この告示で「医療用医薬品」とは、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和 3 5 年法律第 1 4 5 号）第 2 条第 1 項に規定する医薬品であって、医療機関等において医療のために使用されるものをいう。
- 2 この告示で「医療機器」とは、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第 2 条第 4 項に規定する医療機器であって、医療機関等において医療のために使用されるものをいう。
- 3 この告示で「衛生検査」とは、人体から排出され、又は採取された検体について行う臨床検査技師等に関する法律（昭和 3 3 年法律第 7 6 号）第 2 条に規定する検査をいう。
- 4 この告示で「医療機関等」とは、医療法（昭和 2 3 年法律第 2 0 5 号）第 1 条の 5 に規定する病院及び診療所、介護保険法（平成 9 年法律第 1 2 3 号）第 8 条第 2 7 項に規定する介護老人保健施設、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第 2 条第 1 2 項に規定する薬局その他医療を行うもの及び衛生検査を委託するもの（これらの役員、医療担当者その他従業員を含む。）をいう。